

第五次和光市地球温暖化防止実行計画（事務事業編）

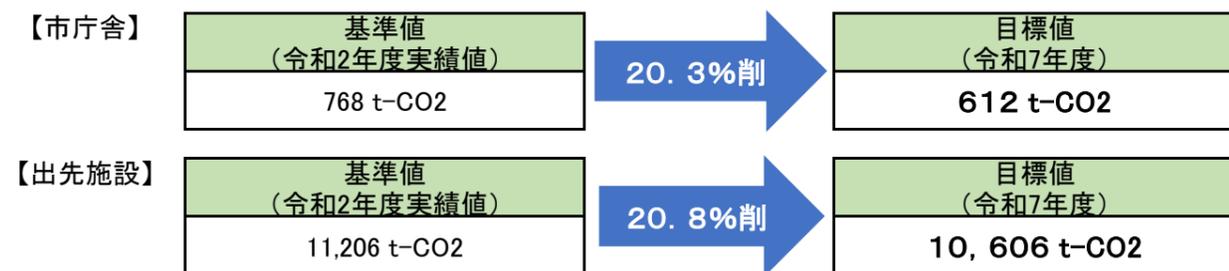
令和4年4月1日策定

この計画は、和光市役所を一事業者として、温室効果ガスの排出量削減により地球温暖化の防止を図るものです。

■第五次計画の温室効果ガス排出量削減目標

【市庁舎】2025年度時点で2020年度と比較して**20.3%削減**を維持します。

【出先施設】2025年度までに2020年度と比較して**20.8%削減**します。



■第五次計画のエネルギー消費原単位削減目標

2025年度時点で2020年度と比較して**5%削減**します。



第五次和光市地球温暖化防止実行計画の具体的な取組目標

I 省エネルギー対策

屋内照明及び屋外照明は、可能な限り、使用時間短縮・間引き消灯・未使用時の消灯を徹底します。

冷暖房の適正運転の管理を行い、空調効率の向上を図ります。また、更新時には高効率な機器の導入を検討します。

その他、OA機器の節電モード活用、エレベーターの利用抑制などの取組を行います。

II 庁用車の適正利用

エコドライブ及びアイドリングストップを実施します。

各施設や利用頻度の高い課への自転車配置を検討し、庁用車の稼働頻度を抑えます。

その他、出張時の自転車や公共交通機関の利用、低燃費車の導入などの取組を行います。

III 新エネルギーの導入

公共施設への再生可能エネルギーの積極的導入を推進します。

IV 省資源・リサイクル対策

ビン・缶・ペットボトル・プラスチック・紙類の分別を徹底します。

物品の共有化による効率的利用や詰替え製品の利用による長期使用に努めます。

その他、節水、裏紙の有効利用、再生紙の利用、物品の長期使用などの取組を行います。

V 公共工事（建築・土木）における環境配慮

環境に配慮した設計書及び仕様書の作成、リサイクル材料の積極的採用などの取組を行います。

VI 市全域でのごみ減量と焼却効率の向上

一般廃棄物処理基本計画などに基づき、ごみの焼却効率の向上と市全域でのごみ減量を図る取組を行います。

VII グリーン購入・調達推進

物品の長期間の使用を心がけ、環境ラベルのついた商品を優先的に購入するなどの取組を行います。

具体的な取組目標

項目	基準値 (令和2年度実績値)	目標値 (令和7年度)	内容・概要	
省エネルギーの推進 (電気・燃料の有効利用)	電気使用量	12,264,344 kwh	8,764,097 kwh	約28.5%減
	ガソリン使用量	23,340 L	—	現状レベルを維持
	ガス使用量	都市ガス 414,696 m ³ LPガス 50,510 kg	都市ガス 323,030 m ³ LPガス 40,408 kg	約22%減 20%減
	その他の燃料使用量	灯油 68,095 L A重油 10,635 L	灯油 54,585 L A重油 8,508 L	約19.9%減 20%減
省資源の推進とごみの減量	庁舎の可燃ごみ搬出量	10,109 kg	9,603 kg	約5%減
	庁舎コピー使用枚数	2,891,939 枚	2,600,000 枚	約10%減
	一般廃棄物焼却量	19,881 t	17,022 t	約14%減

★エコオフィス手順書★

市の事務活動において環境負荷の低減と温室効果ガスの削減を図るために職員が取り組むべき事項と点検の手順を示しています。

「省エネルギー・省資源」 職員の取組内容、報告様式のエコ様式を示しています。「紙のリサイクル（古紙類の分類排出）」 古紙の分類処理の仕方を示しています。

「紙のリサイクル（裏紙使用）」 裏紙の対象となる用紙、紙ごみの処分の判断基準を示しています。「エコドライブの推進」 庁用車の点検・整備の内容を示しています。

「グリーン購入」 環境に配慮した物品・サービスの購入や調達基準を示しています。